

業 種	トラック
取組分野	事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用
テ ー マ	事故情報を有効に活用した再発防止対策 (車両事事故事例の周知と指導記録の保管)
取組の狙い	個別点呼の際に、事故速報の内容を事事故事例として取り上げ、乗務員に原因、対策等に関するヒアリングを行い、乗務員自身に考えさせ、発言させることによって、安全意識の向上と事故の再発防止を図る。
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各支店及び営業所（以下「各店所」とする。）における個別点呼並びに朝礼・夕礼での事故防止の日々の指導は、事故の発生状況や原因・防止方法を社員一人一人に周知し、同時に事故防止について考えさせる上で効果があります。 ・ 平成22年6月より、各店所に連絡する事故情報を事事故事例として取り上げ、個別点呼の際に、以下に示す質問を中心にヒアリングを行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ○「どうしてこうなったと思う？ 何が原因だと思う？」 ○「どうしたら防げると思うか？」 ○「同じような状況でヒヤッとしたことはないか？」 ・ 当該ヒアリングは、各店所の全乗務員に対して、管理職より実施され、当該管理職は、乗務員の回答に対し、適宜アドバイスした上で、点呼記録簿へ記録及びその保管を行っています。 ・ また、当該管理職は個別点呼を通じて収集した乗務員の意見等を全体点呼で紹介しています。 ・ このような取組みは、近年同様な事故が多発していることを踏まえ、安全統括管理者を中心とした社内での検討を経て、さらに乗務員の安全意識を高め、事故の再発防止を図るための知恵として構築されました。 ・ また、当該取組みは、上記に示す事故速報、店内での伝達、記録保持等の全社統一的な運用の開始と併せて実施されています。
取組の効果	事故の再発防止への効果は今後期待するところですが、乗務員の安全意識の向上については、既に効果を現しています。
事業者名	西濃運輸 輸送品質部 (連絡先： 0584-82-5010)

車両事故事例の周知と指導記録の保管について

- 個別点呼の際、事故事例について、乗務社員にヒアリングを行う

どうしてこうなった
んだと思う？

何が原因だ
と思う？

どうしたら防げると
思う？

同じような状況で、ヒヤッ
としたことはないか？



- 乗務社員の回答にアドバイスをした上で、安全運転の誓いにサインをさせるサイン後、点呼記録簿へ保管



- 個別点呼での乗務社員の声を経括して、全体点呼で管理職が話をする



多くの人が〇〇に気をつ
けないといけないと話
してくれました

▲▲君は、◎◎◎という
視点で、鋭いコメントを
くれました